

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ・一般社団法人全国高等学校PTA連合会合同調査  
第9回 高校生と保護者の進路に関する意識調査2019

## 保護者の57%が 子どもの将来に「AIの影響がある」と回答 前回調査より18ポイント増加

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都品川区 代表取締役社長：柏村 美生）と一般社団法人全国高等学校PTA連合会（所在地：東京都千代田区 会長：牧田 和樹）は、高校2年生とその保護者に対し、進路に関する考え方やコミュニケーションの実態を探る調査を実施いたしました。ここに集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。本調査によるリリースは「教育改革」編、「AIの将来への影響」編の計2つあり、本リリースは「AIの将来への影響」編です。

### 【将来へのAI影響について】

- AIは将来に「影響がある」と回答した高校生は保護者より9ポイントも高かった。…P.3
  - ・ 「影響がある」 高校生（65.9%） > 保護者（56.5%）
- 「影響がある」を経年でみると、高校生より保護者の方が増加幅が大きかった。…P.3
 

高校生	2017年:52.0%	→	2019年:65.9%	+13.9ポイント
保護者	2017年:38.7%	→	2019年:56.5%	+17.8ポイント

### 【これからの社会について】

- 高校生の51%、保護者の37%が、これからの社会は「好ましい」と回答。  
高校生は「好ましい」が「好ましくない」を上回り、半数を超えている。…P.4
  - ・ 高校生 「好ましい」（51.4%） > 「好ましくない」（44.4%）
  - ・ 保護者 「好ましい」（37.1%） < 「好ましくない」（46.8%）

### 【就いてほしい職業・就きたい職業】

- 高校生の「就きたい職業」のトップは「教師」11%。
- 保護者の「就いてほしい職業」のトップは「公務員」37%。…P.5

※出版・印刷物へデータを転載する際には、“「高校生と保護者の進路に関する意識調査2019」

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ・一般社団法人全国高等学校PTA連合会合同調査”と明記ください。

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます。

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

[https://www.recruit-mp.co.jp/support/press\\_inquiry/](https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/)

【リクルート進学総研 WEBサイト】 <http://souken.shingakunet.com/>

# 【調査概要】

- ・ 調査目的：高校生を持つ保護者とその子どもにおけるコミュニケーションの実態と進路観の現状を把握する
- ・ 調査主管：株式会社リクルートマーケティングパートナーズ、一般社団法人全国高等学校PTA連合会
- ・ 調査対象：高校2年生とその保護者  
一般社団法人全国高等学校PTA連合会より依頼した9都道府県、各3校ずつ計27校の公立高校  
※各校：2年生2クラスの生徒とその保護者

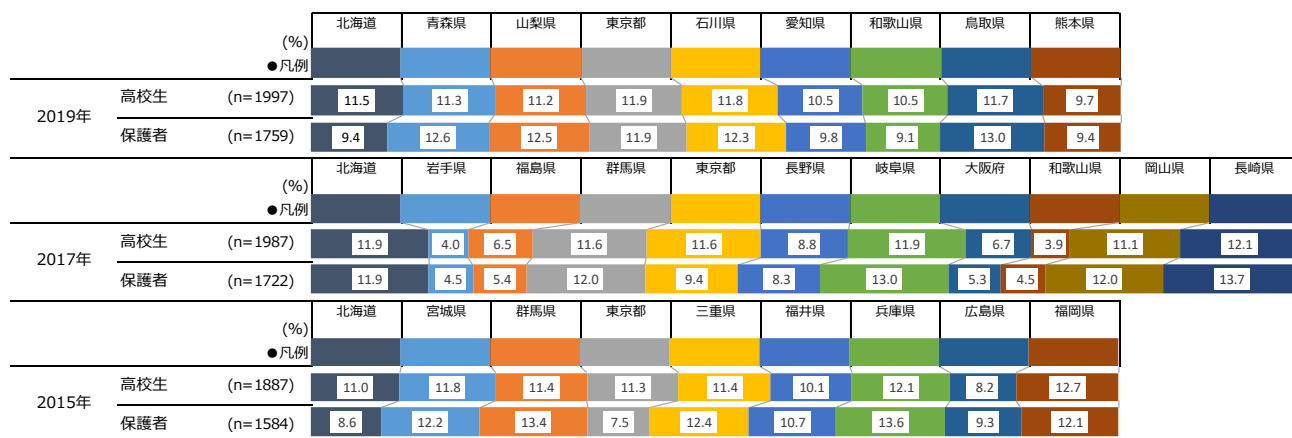
2019年	北海道 青森 山梨 東京 石川 愛知 和歌山 鳥取 熊本
2017年	北海道 岩手 福島 群馬 東京 長野 岐阜 大阪 和歌山 岡山 長崎
2015年	北海道 宮城 群馬 東京 三重 福井 兵庫 広島 福岡

※調査実施校所在地は毎年変わるため、時系列データは参考

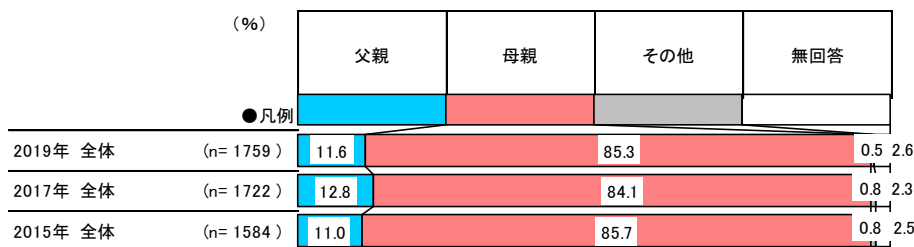
- ・ 調査期間：2019年9月1日（日）～2019年10月25日（金）回収終了
- ・ 調査方法：（1）高校生 ホームルーム時にアンケート実施  
（2）保護者 高校生から保護者へアンケートを手渡しで依頼、実施  
クラスごと学級担任が高校生・保護者アンケートをまとめ、学校ごとに回収
- ・ 有効回収数：（1）高校生 1997名 ※全問無回答1名を除く  
（2）保護者 1759名 ※全問無回答6名を除く  
※調査対象校のうち1校において、下記設問に不備がある調査票が配布されたため、集計対象から除外した。  
高校生：教育改革への期待と不安（本リリース掲載なし）  
保護者：教育改革への期待と不安、子どもとの日常コミュニケーション（本リリース掲載なし）

# 【回答者プロフィール】

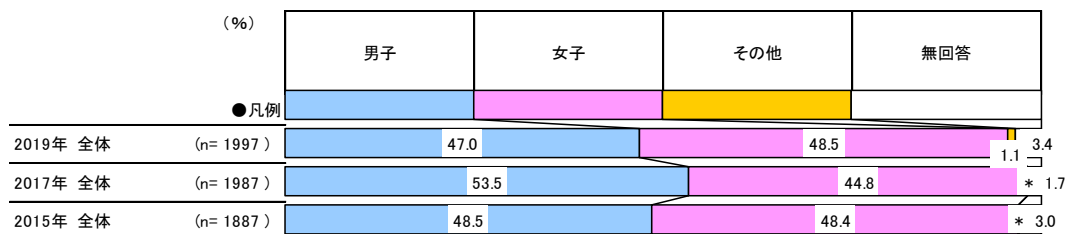
## 【高校生・保護者】時系列 調査対象校所在都道府県（全体）



## 【保護者】時系列 続柄（全体／単一回答）



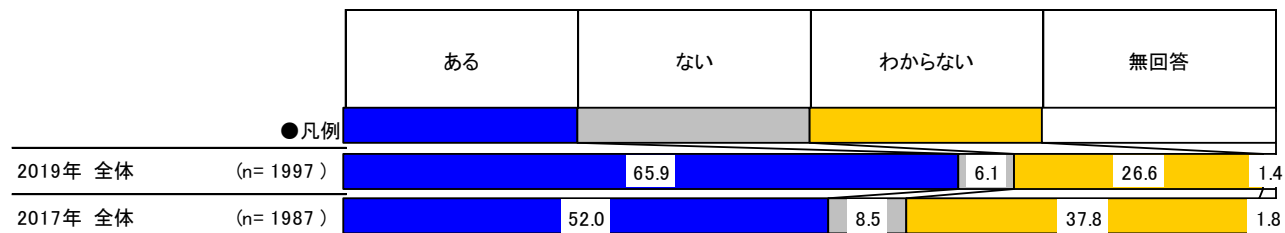
## 【高校生】時系列 性別（全体／単一回答）



# 【高校生・保護者：AI(人工知能)などの技術革新の発達による将来への影響】

- AIの将来への影響について、「影響がある」と回答した  
高校生は66%、保護者は57%と、高校生のほうが9ポイント高かった。
- 「影響がある」を経年でみると、保護者が18ポイント増加し半数を超えた。  
高校生 2017年:52.0% → 2019年:65.9% +13.9ポイント  
保護者 2017年:38.7% → 2019年:56.5% +17.8ポイント

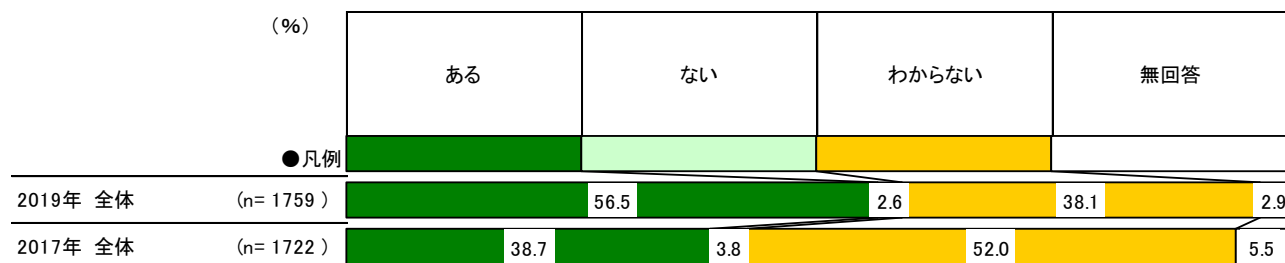
## 【高校生】時系列 自分の将来にAI(人工知能)などの普及・発達の影響があると思うか（全体／単一回答）



## 【高校生】AIが普及していく時代に自分に必要な力について（フリーコメント）

- 「A I では再現できない能力や技術を用いて新しい物を創造する力。」
- 「A I と共生していく力。A I を利用する力。」
- 「A I を適切に、有効的に利用しつつ、人間の主体性を失わない。」
- 「アイデア力、『答えのない課題』に対する意欲、知識、対応力。」
- 「クリエイティブな発想を生み出す力。」
- 「A I にまさる能力がなくても、人には感情があるから、人と一緒に仕事するうえで人の気持ちを考えて働ける力。」
- 「A I と共に生きていく適応能力。」

## 【保護者】時系列 子どもの将来にAI(人工知能)などの普及・発達の影響があると思うか（全体／単一回答）



## 【保護者】AIが普及していく時代に子どもたちに必要な力について（フリーコメント）

- 「AI（人工知能）が作業をするには人間と違いエラーなど起こさない。完璧な仕上がりは人間より優れている。だが、人間にはAIにはない人間社会で大切なもの“思いやり”などを持っている。グローバル化を生きる多様性を重視するそんな力を子どもたちには大事にしてほしい。」
- 「新しい価値や仕事を想像する力。」
- 「人間力と倫理観。」
- 「正しい情報を入手し、自ら判断する力。」
- 「A I と共存する力が必要。」

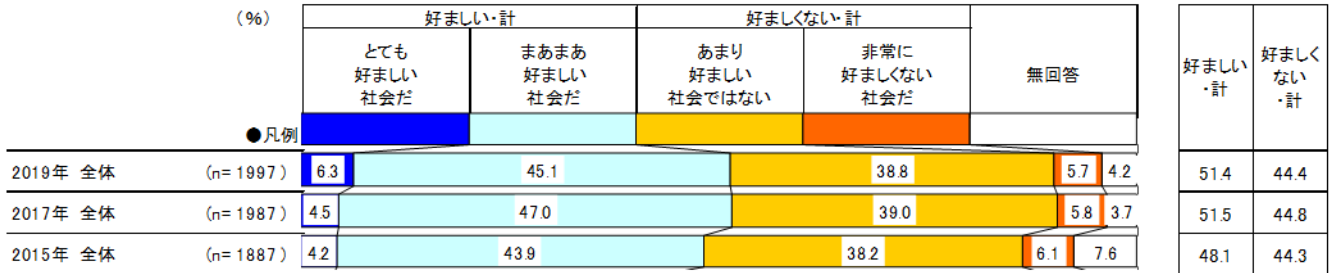
# 【高校生・保護者：これからの社会は好ましいか】

■ 高校生の51%、保護者の37%が、これからの社会は「好ましい」と回答。

高校生は「好ましい」が「好ましくない」を上回り、半数を超えている。

- ・ 高校生 「好ましい」 (51.4%) > 「好ましくない」 (44.4%)
- ・ 保護者 「好ましい」 (37.1%) < 「好ましくない」 (46.8%)

## 【高校生】時系列 未来展望：これからの社会は好ましいか（全体／単一回答）



### 【高校生】

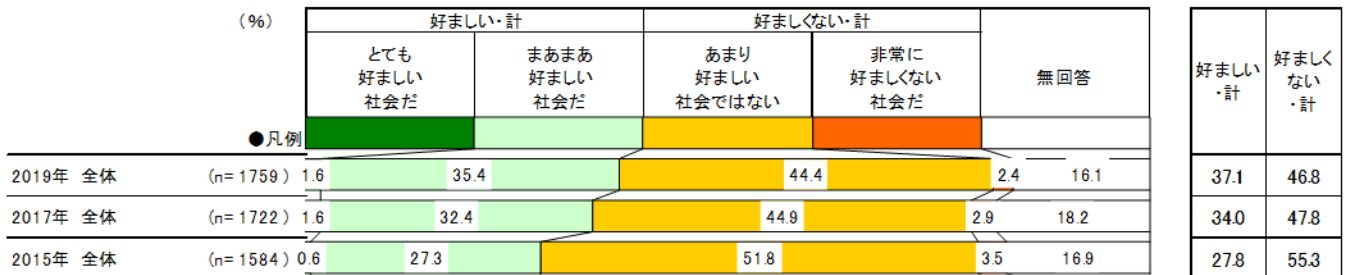
#### 好ましい：

「グローバル化になっていくので、自ら発信していく力が必要であり、多くの人と交流できるから。」  
 「働き方改革や男女平等など社会問題に社会全体で取り組んでおり、改善されていくと思うから。」  
 「女性も働きやすくなっているから。」 「個性ある人に活躍のチャンスがあるから。」

#### 好ましくない：

「これからA I の時代になり、人手が余り、職につくことができるか不安だから。」  
 「SNSなどで大量の情報が飛び交うから、これからどうなっていくのか予想しづらいから。」  
 「オリンピックが終わったら景気が良くなる。」 「ブラックな企業が増えているから。」

## 【保護者】時系列 これからの社会は好ましい社会か（全体／単一回答）



### 【保護者】

#### 好ましい：

「多様性が認められている社会だから。」 「従来の価値観にとらわれない新しい発想が求められる時代だから」  
 「グローバル化で視野を広げていき、語学をはじめ様々な知識を身につけて活かしていける事ができる為。」  
 「IT化が進む中、働き方・学び方が多様化、国際化し、選択肢が増えたため。」  
 「男女格差の縮小、選択の自由の拡大。」

#### 好ましくない：

「A I の普及や海外からの労働者の増加により、より高度な能力を要求されるようになるから。」  
 「SNSやスマホの普及により、様々な場面で色んな問題が起こり、規制が増えていくであろうから。」  
 「親の経済力で子供の将来がきまるから。」  
 「環境問題や年金問題、また高齢社会になっていく事への問題などすべて先送りになっているので。」

## 【高校生・保護者：就きたい（就いてほしい）職業】

### ■ 高校生の「就きたい職業」のトップは「教師」11%。

・男子 1位 「公務員」 女子 1位 「看護師」

### ■ 保護者の「就いてほしい職業」のトップは「公務員」37%。

・子どもの性別：男子 1位 「公務員」 女子 1位 「公務員」

### 【高校生】就きたい職業(自由記入をコーディング/複数回答/就きたい職業があると回答したうち、有効記入があったもの)

全体 (n=1093)	男子 (n= 455)	女子 (n= 601)
1 教師 11.4	1 公務員 15.6	1 看護師 14.6
2 公務員 10.0	2 教師 14.9	2 教師 8.8
3 看護師 9.1	3 建築士・建築関連 10.5	3 保育士・幼稚園教諭・幼児保育関連 7.2
4 建築士・建築関連 6.1	4 医師・歯科医師・獣医 7.5	4 公務員 6.2
5 医師・歯科医師・獣医 5.9	5 技術者・研究者 7.3	5 医師・歯科医師・獣医 4.8
6 技術者・研究者 4.3	6 製造業（自動車・造船など） 6.6	6 放射線技師・臨床検査技師 3.8
7 保育士・幼稚園教諭・幼児保育関連 4.2	7 エンジニア・プログラマー・IT関連 5.3	7 薬剤師 3.5
8 薬剤師 3.0	8 薬剤師 2.6	8 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・リハビリ 3.3
9 製造業（自動車・造船など） 2.9	9 看護師 2.2	9 美容師・ヘアメイクアーティスト・美容関連 2.8
10 放射線技師・臨床検査技師 2.7	9 調理師・シェフ・パティシエ・フード関連 2.2	9 建築士・建築関連 2.8
10 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・リハビリ 2.7	9 会社員 2.2	
10 エンジニア・プログラマー・IT関連 2.7		

その職業に就きたい理由：

- 教師： 「先生達が教えているのが楽しそう。生徒とふれあうのが好き。」（女子）  
「あこがれの先生のように子供と成長していける職業だから魅力を感じる。」（女子）
- 公務員： 「仕事が安定するし、休みがちゃんとある。給料も高い。安定している。」（女子）  
「安定した収入を得られる。就きたいと小さい頃から思っていたから。」（男子）
- 看護師： 「多くの人と関わることが出来、安定した職業だと思うから。」（女子）  
「幼い頃、一度入院した時に色々なお話をしてくれた、看護師さんにあこがれたから。また、医療関係の職に興味があるから。」（女子）

### 【保護者】就いてほしい職業(自由記入をコーディング/複数回答/就いてほしい職業があると回答したうち、有効記入があったもの)

全体 (n= 182)	子どもの性別：男子 (n= 84)	子どもの性別：女子 (n= 95)
1 公務員 37.4	1 公務員 50.0	1 公務員 27.4
2 看護師 11.5	2 教師 9.5	2 看護師 21.1
3 教師 8.2	3 医師・歯科医師・獣医 6.0	3 医療事務・医療関連 8.4
4 医療事務・医療関連 7.1	4 薬剤師 4.8	4 教師 7.4
5 医師・歯科医師・獣医 5.5	4 医療事務・医療関連 4.8	5 保育士・幼稚園教諭・幼児保育関連 5.3
6 薬剤師 4.4	4 技術者・研究者 4.8	5 放射線技師・臨床検査技師 5.3
7 保育士・幼稚園教諭・幼児保育関連 3.3	7 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・リハビリ 2.4	7 医師・歯科医師・獣医 4.2
7 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・リハビリ 3.3	7 製造業（自動車・造船など） 2.4	7 薬剤師 4.2
9 放射線技師・臨床検査技師 2.7	7 建築士・建築関連 2.4	7 管理栄養士・栄養士 4.2
9 技術者・研究者 2.7	7 会社員 2.4	7 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・リハビリ 4.2
9 会社員 2.7		

その職業に就いてほしい理由：

- 公務員： 「安定した収入が得られること。福利厚生などが充実している。」  
「安定感。女の子なので、将来、結婚、出産等があっても仕事を続ける事ができそう。」
- 看護師： 「結婚・出産で仕事を離れてもまた復帰できる。全国どこにでも病院はあり、大きい病院、小さい病院、夜勤など選択肢もある。歳をとっても長く働ける。」  
「高齢化社会で需要がある。資格があれば転職に困らない。やりがいがありそう。」
- 教師： 「A I では変わらない。これから人間性が重要な職であるから。」

※ 「公務員」は警察・消防・自衛官を含む  
※ 「上位10位まで」を掲載